

けんぽく
福島県県北地方振興局主催 移住イベント

ふくしまデザインミライ ～出会いが、未来を動かす。～

企業説明を聞く日じゃない 今の自分を少し変える日だ

福島への移住や転職に興味はあるけれど、仕事や暮らしのことを考えると、不安もたくさんある。

「福島にはどんな仕事があるの?」「ちゃんと暮らしていける?」

『ふくしまデザインミライ』は、

けんぽく
福島県の県北8市町村(福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村)と
企業との「出会い」を通じて、これからの暮らしやキャリアなどの未来をイメージしていただく場です。

移住を検討中の方も、まずは知るところから始めたい方も、
どなたでも気軽にご参加いただけます!

参加 企業例

株式会社 ハシドラッグ

一店舗あたりキャット
フード売上日本一、顧
客満足度日本二位の福
島名物ドラッグストア

一般社団法人 桑折まちづくり ネット

宅地建物取引士・司法
書士・一級建築士など
プロ視点から地域課題
を解決

株式会社 家守舎桃ノ音

国見町のJR藤田駅前
エリアで再開発事業を
手掛ける越境型プレイ
ヤー

蒲田金属工業 株式会社

首都圏から移住し、事
業を継承。異業種から
の視点を持つ社長率い
る町工場

Instagramで
随時更新!



当日のプログラム

第1部 セミナー 80分

テーマ

知らなかった福島の 仕事と出会う

地元企業の代表者等に登壇いただき、パネルディス
カッションを繰り広げます。「福島にこんな企業が
あったんだ!」という新たな発見が生まれます。

第2部 相談会 60分

気になる企業や市町村職員と気軽に話せる時間を
設けます。セミナーを聞いて抱いた思いや疑問に感
じたこと、実際の働き方や日々の暮らしについてな
ど、さまざまな質問にお答えいたします。



開催概要

2月22日(日) 16:30~19:00
受付開始16:15~

- 会場名:ふるさと回帰支援センター・東京セミナールームC・D
- 住所:東京都千代田区有楽町2丁目10-1
東京交通会館 8F
JR山手線・京浜東北線有楽町駅徒歩1分
- 参加費:無料 ●申込締切:2月19日(木)
- 申込方法:右記専用フォームよりお申し込みください
- 定員:40名

事前予約して
来場すると
ふくしま県北ゆかりの
ノベルティを
プレゼント



当日、相談ブースを
2つ以上まわると
ふくしま県北ゆかりの
ノベルティを
プレゼント

当日参加
OK

お申し込み



専用フォーム

主催:福島県県北地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課

共催:公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

運営事務局:株式会社クノウ 電話 024-983-8955 〒963-8014 福島県郡山市虎丸町5-10 有料職業紹介事業 許可番号07-ユ-300208

デアイノミライとは

デアイノミライは、「いきなり転職を決める場」ではありません。

まずは、企業や地域の方と話してみても、福島で働く自分を想像する場です。

当日、現地で皆さまをお待ちしているのは、県北地方で活躍する経営陣や責任者の方々。

ざっくばらんな会話ができる場を設けました。

今の不安を、
そのまま話してOK

仕事／収入／暮らし／通勤／子育て など

会社の「本音」と
地域の「実情」を聞ける

自分に合いそうな
働き方を一緒に探せる

未経験OK／時間重視／スキル活用 など

県北地域では移住者が増える一方で、「仕事や収入が心配」「どんな仕事があるか分からない」という理由で、
移住を決めきれない人も多いのが現状です。

デアイノミライでは企業や自治体担当者が首都圏に赴き、仕事を入り口にした対話の場をつくります。
話すことで不安が軽くなり、「自分にもできそう」といった思いが生まれ、次の一歩につながります。

モデル事例（目指す姿）

01

“未経験でもOK”に広げた出会いが、生活と仕事の未来を変えた。



Aさん
×
工場

どんな人？

Aさん（30代男性）はサービス会社で働いていました。子育てしやすい暮らしを考えて移住を検討し、家族との時間を増やすために、勤務時間がはっきりした製造業を希望しました。

出会った会社は？

工場。仕事は安定しているのに、応募が少なく採用に困っていました。

＊ デアイノミライ
（出会い方）

未経験で不安があったため、工場見学やカジュアル面談で「どんな人が働いているか」「どんな一日か」を知り、職場のイメージを持てました。会社も「経験者だけ」から「未経験でもやる気がある人」へ広げ、残業の少なさ／雰囲気／手に職がつくことが合い、入社につながりました。

02

経験がなくても大丈夫。“地域が好き”が、最初の力になる。



Bさん
×
ベンチャー企業

どんな人？

Bさん（20代女性）は公務員として働いていました。地域に貢献したい思いがあり、Uターンを考えました。

出会った会社は？

ベンチャー企業。若手の女性も多く活躍しています。

＊ デアイノミライ
（出会い方）

何度も現場を見学して、「自分がここで働くなら何をするか」をイメージできるようになりました。会社は経験よりも「地域への思い」を大切にし、採用を決定。Bさんも転身をチャレンジと捉え、いろいろな仕事に挑戦する形で入社につながりました。

03

“資格の有無”じゃない。できる仕事から始める出会いが、未来をひらいた。



Cさん
×
社会保険労務士事務所

どんな人？

Cさん（40代女性）は新卒入社後、ずっと人事の仕事をしてきました。将来を見据えてUターンを考え、経験を活かして長く働ける場所を探していました。

出会った会社は？

社会保険労務士事務所。社労士（有資格者）を募集していましたが、応募が集まらず困っていました。

＊ デアイノミライ
（出会い方）

話してみたことで、「資格があるか」だけでなく、できる仕事から始める道が見えました。会社も人事経験がすぐに活きる仕事を整理し、仕事の時間の中に勉強時間（就業内学習）も用意しました。その結果、Cさんは1か月で入社につながりました。

話してみたら見えた。“自分にもできる”という新しい選択肢。